

1. 新生『岡山通信三田会』誕生

岡山県内 3 地域通信三田会が、地域の特性を生かし、独自の活動を長きにわたって継続されてこられました。平成 23 年、津山通信三田会と合併し、倉敷通信三田会も、岡山の傘下のもと活動していました。今春の明石憲彦君のご勇退を機に、倉敷を岡山通信三田会に吸収合併しようという、課題が実を結び、ここに新『岡山通信三田会』が誕生しました。

岡山通信三田会は、中国地域最大の会員と充実した組織力で活動されています。

今春 4 月 27 日の総会で、大森伸司君が新会長に就任されました。

会議と観光のコラボ、岡山三田会・岡山慶友会との交流など計画されている。

新会長談 明石前会長在任中は、一方ならぬお世話になり心より御礼申し上げます。

新会長におきましても、いままで同様、ご指導ご鞭撻賜りますようよろしく
お願い申し上げます。

地域連絡部より 前会長の築かれた路線を継承、更に飛躍発展されるよう希望しています。

〒750-8205 岡山市中区中井 2-5-22 TEL/FAX 086-275-0294

2. 山陰通信三田会

東は鳥取砂丘、西は津和野まで約 400 km、会合するのは大変だ。井原会長はこの地域で長年先導役として勤めておられる。振返れば、中四国大会で初めて研究発表を企画に折込み、また、郷土の観光資源(古代文明)を共同で有効に利活用することを会運営の大黒柱となさっている。課題は、最少精鋭主義か 一人ひとりの会員を宝物のようになさっている。願は会員増。

3. 広島通信三田会

十数年振りに、昨年 1 名に続き、今年 2 名の新入会があった(3 人とも女性)。入会動機について聞いたところ、塾生時代に慶友会に入り、お互いに仲間であり、引き続き慶應に所属し縁を持ちたいと思っていたところ、当会への入会のお誘いがあった、とのこと。また、現慶友会長が、当会にシクバシ-を持っており、色々と情報を提供してくれていた。彼も来春卒業見込みで、入会希望を持っており、将来に期待している。

4. 山口通信三田会

6 月 13~14 日 恒例の一泊研修である。観光・懇親会・総会・研究発表。7/12(日)に山口市徳地町で初めての役員会を行った。会場を変え、何か新しいものをゲットしたい訳です。

11 月 3 日(祝) 再び場所を変え、景勝地秋芳洞のある美祢市で開催の予定。地元の佐藤君が、前々日神楽舞を披露した余韻の中で、郷土文化に触れながらの役員会もまた楽しいものだ。

12/20(日)周防大島町(作詞家 星野哲郎氏の出身地)で、「みかん狩り」(ヨシモトみかん園)、

2016.1.24(日)新年会 山口湯田温泉 居酒屋「まほろば」にて実施予定。

・合同通信三田会；愛知通信三田会が、11/7・8(土日)大分県中津市を巡検されると伺っている。山口会員 2 名が出席する予定。福澤先生ゆかりの地を巡るこの企画を体験した者もあり、一行への協力と交流は出来ないものでしょうか。

5. 中国地域総括 中国地域は 4 通信三田会となる(島根県と鳥取県が合同)。2015 年 4 月

20 数年来活動してきた各通信三田会は、会長はじめ役員若返りが実現し、新企画のもと、三田会に観光の位置づけとその合同開催が定着し、参加者増を狙い実績を挙げている。それぞれの三田会では、会員の微増、会費の増収が期待されている。本地域の課題の一つに若い女性や中堅クラスの会員(また退職後の方)が、三田会へ注目して下さるよう奇策を講じたい。

(中国地域連絡部副部長 鶴田敬一郎)